

## 中小企業ニュースレターのオフィス

件名： Biz Reg Renewal ; オレンジティアの計画 & 詳細情報

2021年3月22日

親愛なる読者、

サンフランシスコは現在、レッドティアにあります。分析に基づいて、当社の国の基準に関連して、現在の健康指標、市の公衆衛生当局は、私たちが進出できることを期待してオレンジ水曜日マーチで層24日。公衆衛生局は、オレンジ層に割り当てられた後に許可された活動ができるだけ早く開始される可能性があることを意図して、そのタイムラインを念頭に置いて健康命令を準備しています。先週、Office of Economic and Workforce Development (OEWD) は、サンフランシスコがオレンジに指定された場合に何を期待するかについて企業や組織にアドバイスするウェビナーを主催しました現在予測されている州のガイドラインに基づく階層。あなたがそれを逃した場合に備えて、あなたはそれを[ここ](#)で見ることができます。

いつものように、私たちはお手伝いします。ご質問やご不明な点がございましたら、電話 (415) 554-6134 またはメール [sfosb@sfgov.org](mailto:sfosb@sfgov.org) までお問い合わせください。 [oewd.org/covid19](http://oewd.org/covid19) でリソースを頻繁に確認することをお勧めします。

連帯して、

中小企業のオフィス

---

### 発表：

#### ブリード市長がサンフランシスコの中小企業を支援する法律を導入

でCOVID-19への市の対応時に中小企業を支援する市長の品種のコミットメントの継続、市長は、中小企業再生法のために先週法律を導入品種三つの主要な優先事項がある：プロセスを可能とする事業の官僚を削減するために、小型のための増加の柔軟性をビジネス、およびサンフランシスコの芸術と文化をサポートします。これは2020年11月の提案Hに拡張され、官僚主義をさらに排除し、サンフランシスコがCOVID-19のパンデミックから回復するにつれて、中小企業の開業と運営を容易にします。詳細については、こちらの[プレスリリース](#)をお読みください。

#### ケイトソフィス-経済労働力開発局の新所長

先週、ブリード市長はケイト・ソフィスを経済労働力開発局 (OEWD) の局長に任命しました。ケイトソフィスは、起業家精神とイノベーション、製造、技術、労働力開発などの多様なバックグラウンドを持つ公平な都市経済開発のリーダーです。2010年以来、彼女は共同創設者兼最高経営責任者 (CEO) を務めていますSFMade、より公平かつ弾力性の経済のための仕事やキャリア経路を作成する現地メーカーをサポートする非営利団体。

OEWDの代理ディレクターを務めるために介入したAnneTaupierへの特別な叫び声。この移行期間中のリーダーシップとサポートに感謝します。

## 2020-2021事業登録の更新-期限は4/30

2021年の事業登録期限は2020年5月31日から2021年4月30日まで延期されました。2019-2020年に発行された事業登録証明書は現在2021年4月30日まで有効です。監督委員会と市長は最近、パンデミック事業税を提供する法律を可決しました総収入が2500万ドル未満の特定のサンフランシスコ企業の救済。資格があるかどうかを判断するには、[事業登録を更新するか、4/30までに確定申告を行うことによって措置を講じる必要があります](#)。このレリーフの詳細については、[こちらを](#)ご覧ください。企業が利用できる追加の税金と手数料の軽減については、[こちらをご覧ください](#)。

## COVID関連のハザードペイ条例-3/22に運用

新しいCOVID関連のハザードペイ条例は、サンフランシスコの少なくとも20人の従業員を含む、世界中に500人以上の従業員を抱える食料品店とドラッグストア、およびこれらの店舗の清掃およびセキュリティ請負業者に、従業員に1時間あたりさらに5ドルを支払うことを義務付けています（COVID-19に関連する公衆衛生上の緊急事態の間、1時間あたり最大35ドル）。この条例は、3月22日月曜日に施行されます。[公式通知は](#)、すべての従業員に提供される各作業現場/に掲載されなければなりません。クリック[ここで](#)詳細は。

## 商業立ち退き保護条例ウェビナーを理解する

先週、経済労働力開発局とSF弁護士会は、COVID-19期間中、市の商業立ち退きモラトリアムと中小企業の保護に関するウェビナーを開催しました。見逃した場合に備えて、[録画されたウェビナーを視聴するためのリンク](#)は次の[とおり](#)です。

## IRSは税の日を5月17日に延長します

先週、財務省及び内国歳入庁が[発表し](#)、5月17日に、2020年の税年度の個人のための期日を提出連邦所得税が自動的に2021年4月15日から延長されることを2021 Individual納税者給与個人を含むが、自営業税は、2021年4月15日に期限が到来する2020会計年度の連邦所得税の支払いを、未払い額に関係なく、罰金や利子なしで延期することもできます。

---

## ウェビナー：

### SFSBDCが女性史月間を祝う-2021年3月25日木曜日午後1時

3月は女性史月間です。女性起業家の業績を祝うために、サンフランシスコ中小企業開発センター（SFSBDC）は、サンフランシスコの3人の熟練した女性ビジネスオーナーとパネルディスカッションを行っています。

この1時間のディスカッションでは、ビジネスを開始する動機を聞き、成功、存続、繁栄するために克服しなければならなかった課題について学びます。特に、最近のビジネスで直面しなければならない最も困難な時期の1つです。歴史。3人のパネリストに質問し、彼らの話を直接聞く機会があります。

確認されたパネリストは次のとおりです。

- エミTringali、スニフし、Goの所有者および創設者、SFドッグウォーク
- LaWanda Dickerson、U3Fitの所有者および創設者
- リナミルズ、クリエイティブアイデアマーケティングのオーナー兼創設者

クリックして[ここに](#)この感動と有益なセッションに参加します。

## Shuttered Venue Operators Grant (SVOG) アプリケーション情報ウェビナー–2021年3月30日火曜日午前11時30分

公式のSVOGアプリケーションの開始に先立ち、SBAは全国的な情報ウェビナーを主催して、潜在的な適格エンティティのアプリケーションプロセスを強調します。SBAに参加して、適格なエンティティがSVOGに申請する必要のあるドキュメント、SVOG申請プロセスがどのようになるかについての洞察などについて説明します。[ここで登録します](#)。

## LBEビジネスの認定：必要なことを学びましょう！–2021年4月7日水曜日午前10時

サンフランシスコ契約監視部門 (CMD) は、サンフランシスコ市および郡との契約について知っておく必要のあるすべてのことを企業が学ぶのに役立つ無料のワークショップを提供しています。これらのワークショップは順番に受講する必要があり、月に1回提供されます。詳細および[lbecert@sfgov.org](mailto:lbecert@sfgov.org)への[出欠確認](#)については[こちら](#)をご覧ください。

## 雇用者のためのフェアチャンス条例ウェビナー–2021年4月21日水曜日午後1時

SF Goodwillと、サンフランシスコ市および郡の労働基準施行局は、最新のフェアチャンス条例に関するトレーニングを提供します。このワークショップ (Zoom経由でホスト) は、サンフランシスコでビジネスを行っている企業や組織向けに作成されています。ここをクリックして[登録](#)してください。質問や追加情報については、Troy Henry (415-489-7317) に連絡するか、[thenry@sfgoodwill.org](mailto:thenry@sfgoodwill.org)に電子メールを送信して[ください](#)。

---

## 資金UPDATES :

### CA Relief Grant–第5ラウンドが3月25日に始まります

以前にニュースレターで共有したように、[CAGo- Biz](#)と[CAOffice of Small Business Advocate](#)は、[CA Small Business COVID-19 ReliefGrant](#)の新しいラウンドを追加しました。ラウンド5は3月25日から3月31日まで開始されます。ラウンド1、2、3で助成金を受け取るように選択されなかった申請者は、自動的にラウンド5に移動するため、再申請する必要はありません。新しい申請者は申請する必要があります。

## SBAの更新

### Shuttered Venue Operators Grant (SVOG)

中小企業庁は、2021年4月8日木曜日にプログラムの申し込みを開始することを見越して、Shuttered Venue Operators Grant (SVOG) [申し込みポータル](#)のスプラッシュページを立ち上げました。公式のSVOG申し込みの開始に先立ち、SBAは全国的な情報をホストします。2021年3月30日火曜日に、適格となる可能性のあるエンティティの申請プロセスを強調するウェビナー。参加に関心のある方は、[こちらから登録](#)できます。さらに、米国救助計画法はSVOGプログラムも修正し、2020年12月27日以降にPPPローンを申請する事業体もSVOGを申請できるようになり、適格事業体のSVOGはPPPローン額だけ減額されます。これを反映するために、PPPローン申請書が更新されました。SVOGに関心のある企業は、今すぐプログラムの準備をすることができます。詳細については、[SBAのWebサイト](#)にアクセスして[ください](#)。

### ペイチェック保護プログラム (PPP)

上記のように、SBAは、2020年12月27日以降にPPPローンを受け取る非営利団体およびインターネットニュース組織および企業の適格性を高める新しい規則を発行し、特定の条件下でShuttered Venue Operator (SVO) 助成金の対象となりました。SBAは現在2021年3月31日までPPPローンを提供していることに注意してくださ

い。PPPローンの取得に関心のある方は、プログラムの有効期限が切れる前に申請する必要があります。PPPの詳細については、[こちらをご覧ください](#)。

### 経済的傷害災害ローン (EIDL)

先週、SBAは、COVID-19 EIDLプログラムを含むすべての災害ローンの延期期間を2022年まで延長することを発表しました。2020年に行われたすべてのSBA災害ローンの初回支払い期日は、12か月から24か月に延長されます。メモの日付から。2021年に行われたすべてのSBA災害ローンの最初の支払い期日は、ノートの日付から12か月から18か月に延長されます。EIDLプログラムへの応募に関心のある企業は、[こちらをご覧ください](#)。

---

### 進行中のリソース：

地方および州のワクチン情報については、クリックしてください：[サンフランシスコ](#) | [カリフォルニア](#)

- サンフランシスコに住んでいますか、それとも働いていますか？ワクチンの資格があるときに通知を受け取るために[サインアップ](#)してください。

地元のプロバイダーから個人用保護具PPEを入手してください。リストに追加するには、[sfosb@sfgov.org](mailto:sfosb@sfgov.org)に電子メールを送信して[ください](#)。

ローカルコロナウイルス (COVID-19) ヘルスオーダーは[ここに](#)あります。事業運営のための健康指令は[ここに](#)あります。健康命令に関するFAQは、市の弁護士の[Webサイトに](#)掲載されています。

COVID-19に関連する市長の宣言は[ここに](#)あり、市長のプレスリリースは[ここに](#)あります。

経済刺激プログラムに関連する潜在的な詐欺計画に注意してください。SBAプログラムに関連する詐欺や詐欺を報告するには、[ここをクリックしてください](#)。司法長官事務所は、コロナウイルス詐欺に関連する情報とリソースもここに提供しています。

311はSFの主要なカスタマーサービスセンターです。[オンラインでお問い合わせ](#)を送信するか、ダイヤル**3-1-1 (SF内)** または**415-701-2311**に電話してください。市の公式テキスト更新については、「COVID19SF」を888-777にテキスト送信してください。

---

COVID-19関連の発表とリソースの最新情報を入手するには、<https://sfosb.org/subscribe-small-business-e-news>でe-newsにサインアップして[ください](#)。